

■学会誌「農林業問題研究」のオンラインジャーナル化について

すでにお伝えしておりますように、冊子体での『農林業問題研究』学会誌の提供は今回の第50巻第4号が最後となります。次号の第51巻第1号(2015年6月発行)からはJ-Stageにおけるオンラインのみでの配信になります。各論文や記事は、ここから随時ダウンロードしていただくこととなります。URLや検索方法は下記の通りです。



「地域農経」「農林業問題研究」など本学会関連用語で検索しますと、簡単に地域農林経済学会のホームページにアクセス

できます。ここで「学会誌」→「農林業問題研究 J-Stage」に進み(左上の図)、さらに「農林業問題研究」をクリックすると、J-STAGEのサイト(右上の図)に飛ぶことができます。この機に是非「お気に入り」に追加して下さい。飛んだ先が日本語版ではなく英語版の目次が示された場合は、画面右上の[Japanese]のボタンを押していただければ日本語版が出ます。(J-STAGEは独立行政法人科学技術振興機構(JST)が構築した「科学技術情報発信・流通総合システム」のサイトです)

現在は1年遅れでの公開になっておりますが、次号より、学会誌発行直後より、即時にオンラインにて無料配信することになります。また学会誌発行後は、学会誌の目次内容を、紙媒体でのニュースレターの形で会員宛にお知らせする予定です。

■メール・アドレス登録のお願い

上記のように次号からの学会誌については、二年間に限って、発刊と同時に紙媒体にて発刊のお知らせと当該号の目次を掲載したニュースレターを郵送します。また同じ内容のものをメールニュース(Eメール一斉配信)にて各会員宛てにお知らせします。しかし3年目からは紙媒体のニュースレターはなくなり、メールニュースのみでのご案内になります。

については、各会員にあってまだホームページ上からのメールニュース用のアドレス登録をお済みでない方、もしくはこの4月からメール・アドレスを変更される方は、必ず学会ホームページにてアドレスの登録



(再登録)をお願いします(前頁右下の図がアドレスの登録画面です)。入会申し込み時に事務局宛に提出されたメール・アドレスは、この一斉配信用アドレスに連動しておりませんので、ご注意下さい。なお、現在の登録数 188 名と低い水準に留まっており、数の伸び悩みを憂慮している状況です。みなさまのご協力をお願いします。

■三名の会員が、本会初の終身会員に

先の総会で、65 歳以上の正会員はシニア会員となることができ、ご本人申し出により、一括前払い(10 万円)により終身会員になることが可能となりました。このたび**佐藤豊信氏、河村能夫氏、熊谷苑子氏**の三名が、この制度による初めての終身会員にられましたのでご報告します。また佐藤豊信前会長からは下記のメッセージを頂いておりますので、紹介しておきます。

今後は、「シニア会員」として、学会活動の更なる発展への取り組みに対して、協力できればと思っています。「シニア会員」だから『引退』ということではなく、これからも、地域農林経済学会の発展のために、出来ることについては協力していきたいと思います。皆様の益々のご発展を祈念しています。

■その他のお知らせ

①次回研究大会のお知らせ

2015 年度研究大会は、鳥取大学にて 10 月 31 日(土)、11 月 1 日(日)の日程で行われることが決定しました。例年に比べて一週間遅れの開催となりますのでご注意下さい。なお前日の 10 月 30 日(金)に、地域シンポジウムが中国支部大会との共催で行われる予定です。

②2015年度学会賞・学会奨励賞および特別賞の候補者の推薦について

2015 年度の学会賞・学会奨励賞および特別賞の候補者の推薦の受け付けを行っています。〆切は 2015 年 5 月 31 日(必着)です。詳しくは学会 HP をご覧下さい。申込用紙もここからダウンロードできます。

③常任理事会活動報告

新体制発足後、第 1 回常任理事会を 2014 年 12 月 20 日に、第 2 回常任理事会を 2015 年 2 月 14 日に開催しました。

■編集後記

学会誌のオンラインジャーナル化を踏まえて、定期的(年 4 回程度)に「ニュースレター」「メールニュース」を発行し、会員の皆様方への情報提供とコミュニケーションを図っていきます。ご意見、ご要望などがございましたら、組織・広報担当常任理事(足立芳宏 yadachi@kais.kyoto-u.ac.jp、または大石和男 oishi@adm.kais.kyoto-u.ac.jp)まで、お知らせ下さい。

(発行者:地域農林経済学会常任理事会(組織・広報担当))